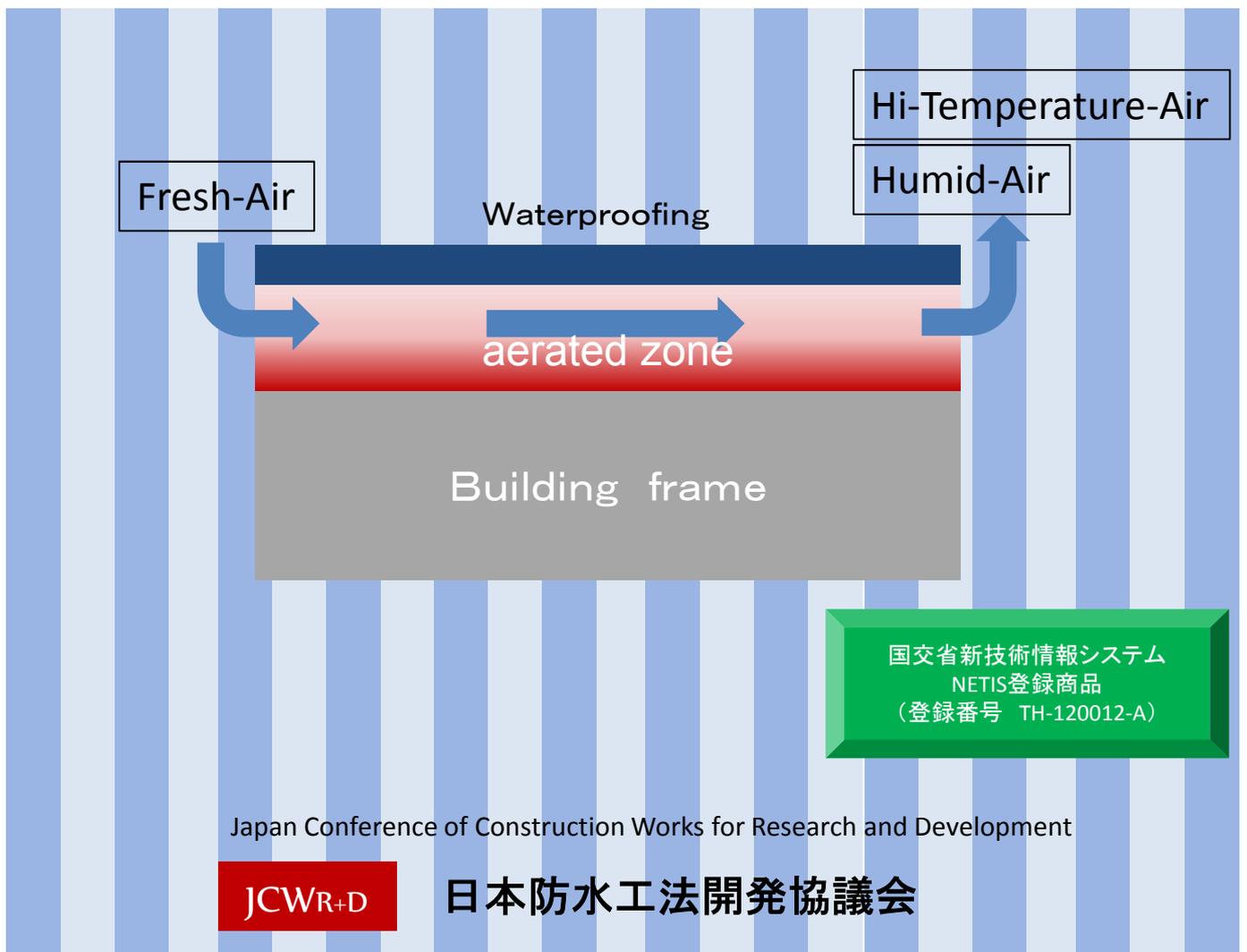


流動性改良脱気筒発売

## 屋上防水エアーコントロール

屋上防水層内の湿気と熱を取り、  
建物の長寿命化と省エネに貢献する



Condition

## 防水層内の健康状態



ウレタン塗膜

◆ウレタン塗膜防水の脱気筒設置例

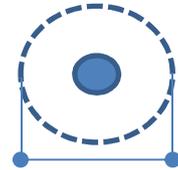
防水層内は、その内部を一般の方が目にする機会は殆どなく、私たち防水専門業者は内部状況を知りつつもその対策をすることの重要性に気づいていなかった。

現状の問題点は整理すると以下の通りである。

1. 塗膜・シート系防水工法に係らず、内部は水分、カビが発生、躯体は劣化が進行している。
2. 断熱材は熱や水分があることで性能が著しく低下し、夏季は断熱材や躯体が蓄熱する要因となっている。
3. 自然換気型の脱気筒は、防水層の膨れ防止を求めたもので、防水層内の水分、熱は取れない。乾く範囲も、脱気筒を中心に半径30cm程度である。



自然換気型脱気筒

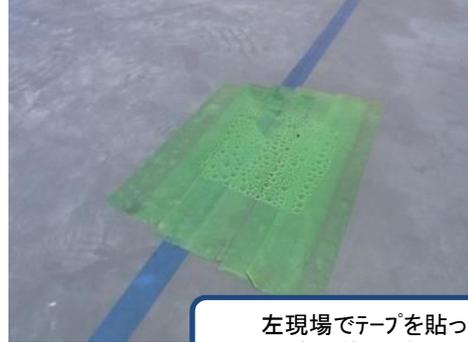


乾いている範囲 600mm

ウレタン塗膜



◆ウレタン塗膜防水のコンクリート躯体の劣化・カビ発生



左現場でテープを貼った翌日の水分状況(多量の結露)

ウレタン塗膜



◆ウレタン塗膜防水のコンクリート躯体の劣化

FRP塗膜



◆FRP密着防水のコンクリート躯体内部の水分(スラブ面が濡れている)

Condition

## 防水層内の健康状態

### シンダーコンクリート内の水分調査



透明シートを施工



8日経過  
少し白くなっている。



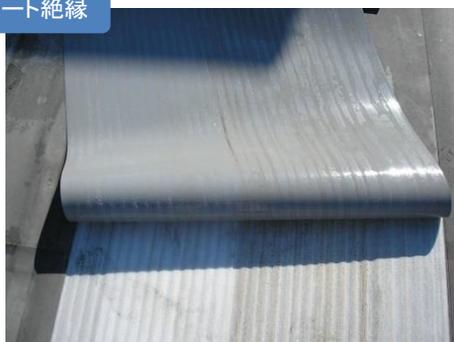
22日経過  
多量の結露が発生

### 塩ビシート密着



◆塩ビシート密着防水のコンクリート躯体の劣化  
・カビ発生

### 塩ビシート絶縁



◆塩ビシート絶縁防水のシート裏側の結露・  
一部にカビ発生

### 塩ビシート絶縁

### アスファルト+断熱材



◆アスファルト防水(断熱材入り)の上に塩ビシート絶縁防水を  
施工。コンクリート躯体に多量の水分・カビ発生。

### カビ発生



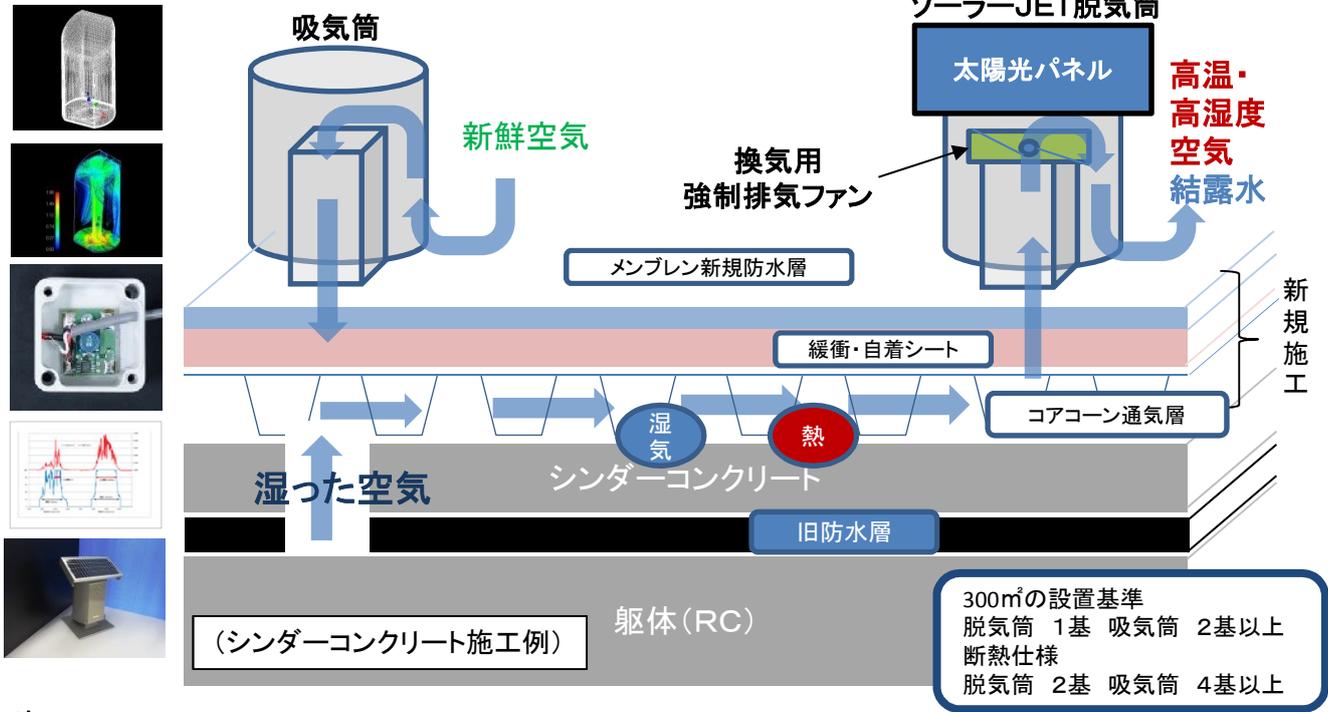
◆左記現場の室内側コンクリートの表面。大量のカビが発生。

Structure

仕組み

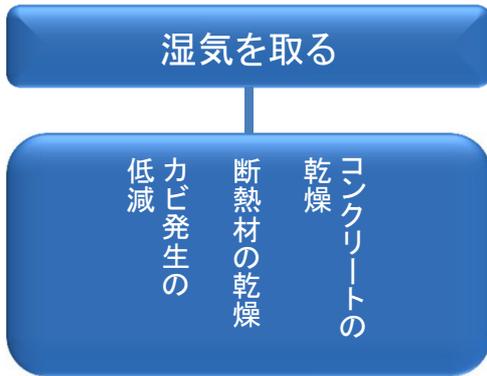
脱気筒1基で最大300㎡換気可能

【宇都宮大学・小山高専・アイ・レック産学官共同開発製品】



Effectiveness

効果



コンクリートの健全化・建物の長寿命化

断熱材の性能維持

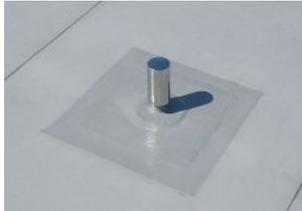
室内の空調負荷低減

カビ発生低減による環境改善

◆日本建築学会指摘(メンブレン防水工事 125ページ)  
断熱材の上に防水層を設ける場合は、断熱材の無い工法に比べ、夏期に防水層が加熱され、80℃前後達する場合があります。

## 測定データ

### ◆従来脱気工法



自然換気型脱気筒  
(ステンレス製)

(夏季)	最高温度	湿度
防水層表面	60~70℃	
防水層内	59~68℃	
表面/層内の差	1~2℃	
躯体表面	58℃	
脱気筒排気	計測不可	計測不可

### ◆エアークントロール(AC)工法



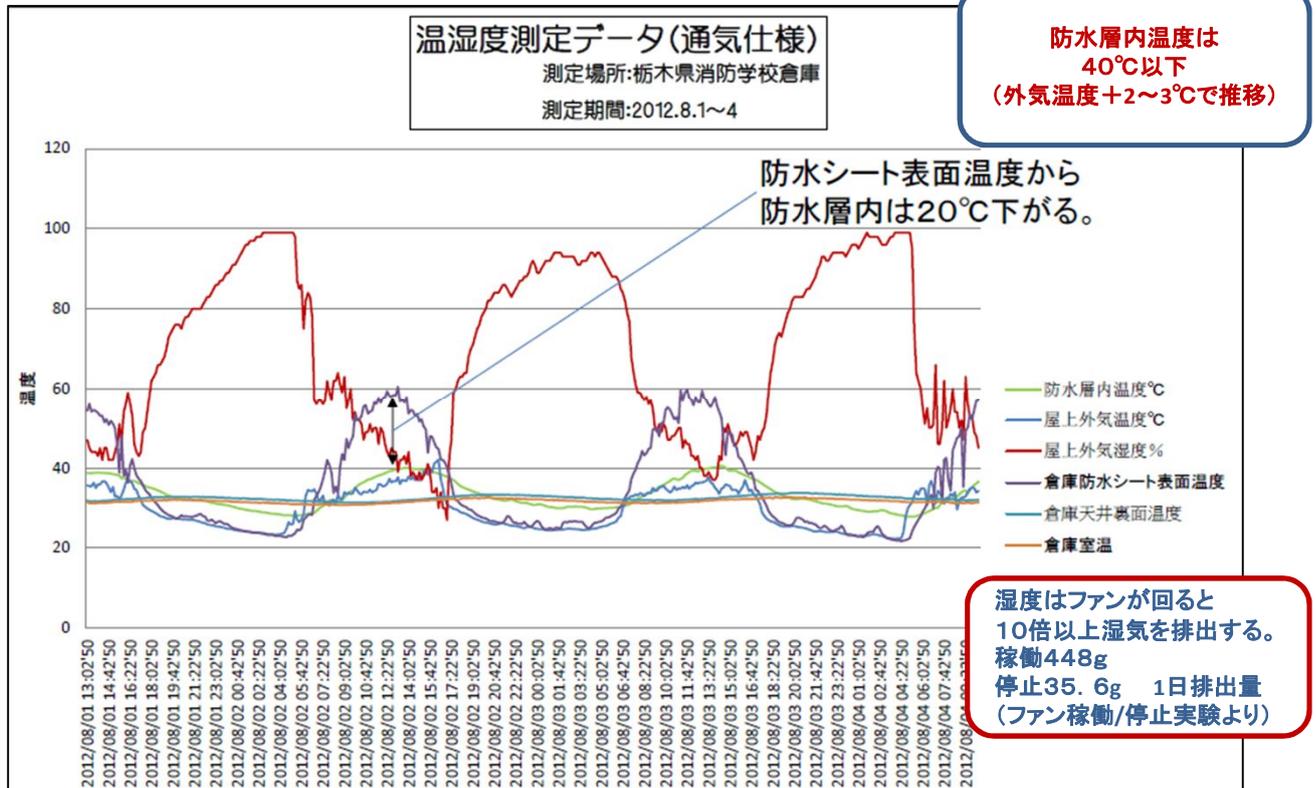
旧脱気筒



流動性改良型

(夏季)	最高温度	湿度
防水層表面	65℃	
防水層内	40℃以下	
表面/層内の差	20℃以上	
躯体表面	40℃以下	
脱気筒排気	40℃以下	300g~800g/日 * 現場状況により排出量変化。

栃木県消防学校防災館・倉庫屋上測定より。(測定日: 2012.8.1~8.20)



\*この測定データは、日射量、工法、表面明度等により違いが出ますので、保証値ではありません。

Type of Method

## 塗膜防水工法＋AC工法種類・価格

(価格：参考材工設計価格300㎡以上)

工法名	新規防水層名	工法形態	緩衝・自着シート	通気材
JCW-AC-1	ウレタン樹脂塗膜 (6,000～7,000円/㎡)	塗膜	自着式シート (2,000～3,000円/㎡)	コアコーン (2,000円～/㎡)
JCW-AC-2	水性アクリル樹脂塗膜 (8,000円/㎡)	塗膜	自着式シート (2,000～3,000円/㎡)	コアコーン
JCW-AC-3	FRPライニング塗膜 (14,000円/㎡)	塗膜	自着式シート (2,000～3,000円/㎡)	コアコーン

参考設計価格

=

新規防水価格

+

自着シート価格

+

通気材価格

下地処理価格

脱気筒価格

吸気筒価格

picture

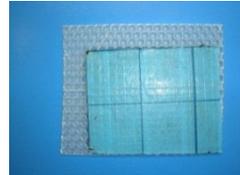
写真



塗膜用不織布付自着シート



ウレタン塗膜用自着シート



水性アクリル塗膜用  
緩衝・通気シート



Type of Method

## 絶縁シート防水工法＋AC工法種類・価格

(価格: 参考材工設計価格300㎡以上)

工法名	新規防水層名	工法形態	緩衝・自着シート	通気材
JCW-AC-4	改質アスファルトシート (6,500円/㎡)	絶縁機械固定	ゴムアスシート他 (3,000円/㎡)	コアコーン (2,000円~/㎡)
JCW-AC-5	ゴムシート (7,000円/㎡)	絶縁機械固定	ゴムアスシート他 (3,000円/㎡)	コアコーン
JCW-AC-6	塩ビシート (7,000～8,000円/㎡)	絶縁機械固定	ポリエチレンフォーム (新規防水単価に含む)	コアコーン
JCW-AC-7	FRPシート (9,000～10,800円/㎡)	絶縁機械固定	ポリエチレンフォーム (新規防水単価に含む)	コアコーン

参考設計価格

=

新規防水価格

+

自着シート価格

+

通気材価格

下地処理価格

脱気筒価格

吸気筒価格

picture

写真



Price of material

材料価格

\* 工事費・送料別途

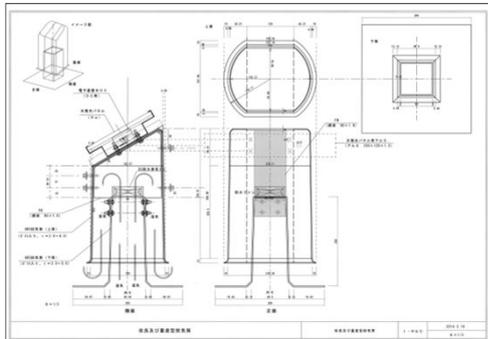
品名	材料価格	材工設計価格 (300㎡以上)	仕様・施工
ソーラーJET脱気筒	73,000円/セット	88,000円/セット	太陽電池、電子基盤、DCファン、AES製脱気筒 * 300㎡に1基以上設置。 効果をより高めたい方は 150㎡/1基設置
温度センサー付き ソーラーJET脱気筒 (設定温度 22℃以下稼働停止)	93,000円/セット	108,000円/セット	太陽電池、電子基盤、温度センサー、DCファン、FRP製脱気筒 * 300㎡に1基以上設置。 効果をより高めたい方は 150㎡/1基設置
吸気筒	28,000円/基	43,000円/基	AES製 * 脱気筒1基に2基以上、 可能であれば4基(4隅に)設置。
コアコーン通気材	41,250円/ロール (37.5㎡)	2,000円~/㎡	全面張り。適時アンカー等で固定 H4.5×w1,250×L30m巻

Specifications

\* AES樹脂 : acrylonitrile・ethylene-propylenediene・styrene

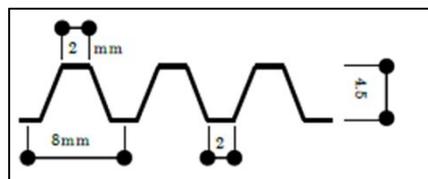
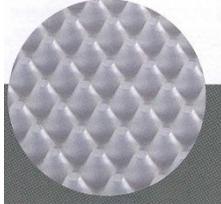
材料形状・仕様

◆換気システム性能



名称	仕様	サイズ
太陽光パネル	最大17V 6W 0.35A 電子制御回路設計	335mm×188×16
防水DCファン	12V 1.2W 0.1A 最大風量 0.65m <sup>3</sup> /min 期待寿命 40,000時間	80mm×80×25
脱気筒 吸気筒	AES製 (t=2.0~4.0mm)	製品図参照

◆コアコーン通気材



名称	仕様	サイズ
コアコーン通気材	ポリプロピレン製	h4.5mm×w1,250×30m
耐面圧	100kg/10cm <sup>2</sup>	

代理店

東京都文京区千石4-26-19  
株式会社リン・ドス  
TEL:03-5395-6161 FAX:03-5395-6222

◆工法開発・認定

JCWR+D

日本防水工法開発協議会

8